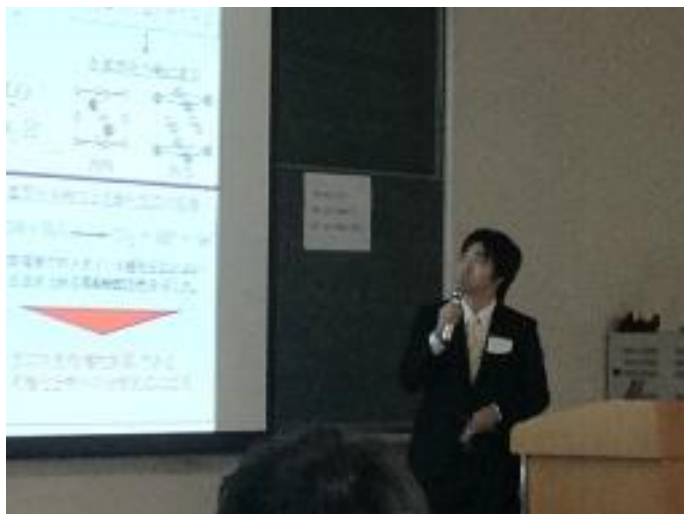


## はじめての学会発表

M2 津田喬史

今回の研究発表は松本研究室で光触媒の研究を始めて、初の研究発表であったので、準備はドタバタであり、発表前は緊張していましたが、話し始めると緊張が解け、今までの苦労をいろいろ思い出しながら、冷静に説明を行うことができました。質問も4件ほど出て、観衆の興味を引くことも十分できた内容でしたし、的確に返答できたので、十分に満足するものとなりました。しかし、研究は途中段階にありますので、満足せず、これまでにお世話になった東京工業大学の宮内先生、神奈川大学の吉田先生に恩返しできるように、修士論文作成までにこの研究をより発展させていきたいと思っています。また、良いデータを出して研究発表をより大きな会場、より多くの観衆の前で行いたいという気分になりました。

(宮内先生談) 非常に短期間に良い結果を得て、立派な発表になりました。今後は論文にまとめることを期待します。



電気化学会 2013 年度秋季講演大会 2013-9-28